

## 路地百選推薦書【No. 205】

推薦者氏名：鈴木 隆男

推薦する路地（のまち）の名称	よされ横丁
所在地	黒石市甲徳兵衛町

### 【推薦する理由（路地のよいところ）】

弘前駅から弘南電鉄に乗り約 30 分で黒石市に着く、黒石市一の歓楽街 甲徳兵衛町に「よされ横丁」という飲食店街がある。飲食店街には 3 本の道があり、そのうちの 2 本は行き止まりで、残りの 1 本が横町まで繋がっている。石地区の飲食店街の活性化を図るために企画している「宵酔酒まつり」がある。「よされ横丁」界限に 5 店舗をまわりスタンプを集めゴールすると抽選で豪華景品が当たり、飲み物 1 杯にお通し(一品料理)がついている。

「よされ」の意味、語源は諸説あるが、貧困や凶作の世は去れ、という意味と考えられる。実際に漢字で「世去れ節」と書かれることもあり、この説がもっとも有力とされる。

### 【写真添付】



上：通り抜けの「よされ横丁」の通り

左上：上と同じ 左：会員証

右側 2 枚：行き止まりの横丁

路地	面積	約      h a	路地の延長	約      m
のまちの概要	の成り立ち、特色等	<p>黒石市（くろいしし）は、十和田八幡平国立公園北西の玄関口に位置する、人口 3 万 5 千人の市である。江戸時代後期の黒石市には、弘前藩の支藩として黒石陣屋が置かれた。1954 年（昭和 29 年）7 月 1 日 南津軽郡黒石町、中郷村、六郷村、山形村、浅瀬石村が合併し市制施行して黒石市が誕生する。1956 年（昭和 31 年）10 月 1 日・南津軽郡尾上町追子野木が黒石市に編入する。2004 年（平成 16 年）7 月 1 日、市制施行 50 周年を迎えている。</p>		

※路地のまちの概要は記入できる範囲で結構です。それぞれの枠の大きさは各自で調整願います。